



議会だより

# かまし

No.7

Gikaidayori KAMASHI

平成 20 年(2008) 2 月 1 日

## 就学前の乳幼児医療費無料に

2P

学童保育利用料値上げ

手数料、使用料を値上げ

12月補正予算

3P

永年の功勞を表彰

請願・意見書

4P

議案の結果一覧

5P

各常任委員会の審査報告

6P

いっぱん質問

8P

委員会研修報告

14P

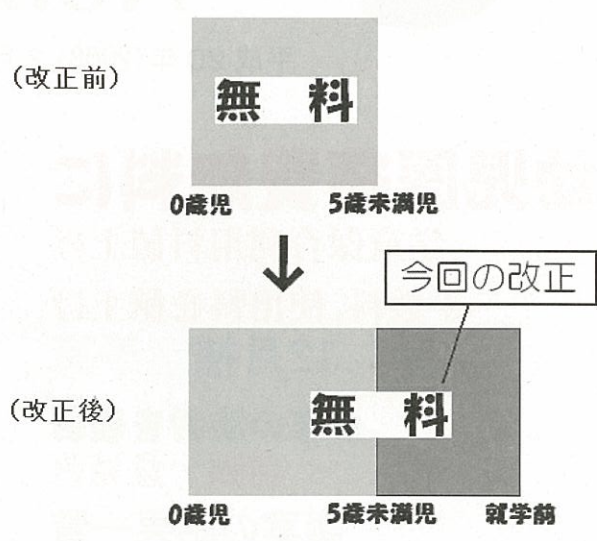


銭代坊獅子舞(稲築地区)



4月から

# 子育て支援充実！ 就学前の乳幼児医療費を無料に！！



乳幼児医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例等の一環として、平成20年4月1日から、子育て支援充実の一環として、就学前（6歳に達する日以後の最初の3月31日）までの乳幼児の医療費を無料とします。

そのための、「乳幼児医療費の支給に関する条例」、「母子家庭等医療費の支給に関する条例」及び「重度心身障害者医療費の支給に関する条例」の3件

**出席者全員で賛成**

採決の結果は、付託された民生文教委員会においては全会一致、本会議においても出席者全員で賛成し、可決されました。

市の負担は820万円

今回の条例改正による市の負担額は約820万円を見込んでいます。

## 学童保育所

### 利用料は、値上げ！！

20年度は、2000円  
21年度は、2500円  
22年度から3000円  
市民税非課税世帯は半額

**放課後児童健全育成事業 実施条例**

放課後保護者のいない家庭等の小学校低学年児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供することにより児童の健全な育成を図るため提案されたもので、従前の規程を条文化したものです。

**主な変更点は、**

- ① 利用料を児童一人当たり月額3000円とする。
- ② 同一世帯から2人以上の児童が入所している場合、2人目は半額、3人目以降は免除する。

民生文教委員会では一度に1000円を3000円とするのではなく

く、段階的に引き上げることにはできないかとの質疑に対し、20年度2000円、21年度2500円、22年度から3000円とし、市民税非課税世帯は半額とした旨の回答を得ました。

委員会では、同内容の修正案が出され、賛成多数で可決されました。また、嘉穂地区などでは6年生まで受け入れているが、他の地区でも入

所できるようなならないかとの質疑に対し、施設や指導員の人員の確保など体制が整った学童保育所から受け入れたい旨の回答を得ました。

**学童保育所利用料 県内の状況（月額）**

市町名	利用料	備考
飯塚市	3,000円	おやつ代別
田川市	登校日150円 休校日300円	おやつ代別
直方市	4,500～ 6,000円	おやつ代別
桂川町	5,500円	おやつ代込
行橋市	3,000円	おやつ代込
柳川市	2,500円	おやつ代別
宗像市	7,500円	おやつ代別
大牟田市	7,000円	おやつ代込

※田川市は日額。



# 4月から

## 手数料・使用料を値上げ

行政改革大綱に基づき、受益者負担の観点から、手数料・使用料が見直され、4月から値上げや利用区分の改正などが行われます。

主な改正は、次のとおりです。

○住民票及び戸籍の付票の写しの交付、印鑑証明、納税証明などの手数料

200円→300円

○嘉麻斎場使用料

大人（13歳以上）

無料→1万円

小人・死産児

無料→5千円



確井庁舎窓口

○なつきの湯の使用料の利用区分の改正

### （改正後）

区分	金額
12歳以上70歳未満	310円
70歳以上及び障害者	210円
6歳以上12歳未満	150円
6歳未満	無料

### （改正前）

区分	金額
一般	310円
高齢者及び障害者	210円
小学生	150円
就学前児童	無料



※この他、憩の家などの社会福祉施設や学校施設、公民館などの生涯学習施設やテニスコートや野球場などの体育施設の使用料も見直されています。

## 市バス料金を統一 市内全線100円



嘉穂地区と山田地区で運行している市バス料金を4月から山田地区の料金に合わせて統一します。

料金は、市内路線で一人1乗車につき大人（中学生以上）100円、小学生50円、市内定期券は、1カ月で大人3000円、小学生1500円となります。

今回の条例制定により、嘉穂地区の料金が値下げになります。

なお、桂川駅行き市バス運賃は、変わらず、一人1乗車につき大人（中学生以上）300円、小学生150円です。

# 12月補正予算

一般会計 7,241万4千円増額

総額 247億8,794万6千円

国民健康保険特別会計 1,555万4千円増額

総額 61億767万1千円

老人保健特別会計 287万9千円減額

総額 67億6,072万6千円

住宅新築資金等特別会計 補正なし

総額 1億3,625万3千円

介護保険事業特別会計 1億6,676万円増額

総額 48億9,719万円

水道事業会計 4,735万7千円増額

総額 10億5,761万7千円

総額/2億9,920万6千円増額の437億4,740万3千円

## 一般会計補正の主なもの

（歳入）

障害者自立支援医療費国・県負担金 4,403万5千円増  
財政調整基金繰入金 5億1,039万9千円減  
前年度繰越金 4億8,775万9千円増

（歳出）

一般職・特別職の給与等 2億1,997万1千円減  
障害者自立支援医療給付費 5,871万5千円増  
小・中学校維持補修工事 804万円増



4小中学校の補修工事(写真:山田中学校)



## 永年の功勞を表彰

清水 惠議員（稲築）が昭和46年の初当選以来、35年の永きにわたり、議會議員として在籍し、地方自治の振興に尽力された功績をたたえ、総務大臣感謝状が贈呈され、12月議会の初日、本会議場において坂口議長から感謝状が伝達されました。



坂口議長(左)から感謝状を伝達される清水議員(右)

## 意見書

**特別管理産業廃棄物焼却灰の撤去に関する意見書**

熊ヶ畑地区の国有地に違法に放置されている焼却灰を一日も早く撤去されるよう国に要望するものです。

**違法なフレコンバック詰め焼却灰及び廃タイヤの撤去に関する意見書**

熊ヶ畑地区の私有地に違法に放置されているフレコンバック詰め焼却灰及び廃タイヤを事業者に対し、撤去するよう指導・命令するとともに、命令に従わない場合には、行政執行を視野に入れた措置を実施するよう県に要望するものです。

**割賦販売法の抜本的改正を求める意見書**

法の改正に当たっては、クレジット会社が顧客の支払能力を超える契約を提供しないよう具体的な与信基準を伴う規制を行うなど4項目の事項を実現するよう国に求めるものです。

**地方財政の充実・強化を求める意見書**

税源移譲と国庫補助金の改革を進め、地方自治の確立と分権改革の基盤整備につながる税財政制度の改革を進めることなど3項目の事項を実現し、政府予算における地方財政の充実・強化を求めるものです。

**広報委員として新たに北富委員が選任されました。**



北富敬三委員

平井一三委員の広報委員辞任に伴い、新たに北富敬三委員が選任されました。6名の広報委員で力を合わせ、新鮮な議会の情報を皆さんに提供してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



# 議案の結果一覧

○…全会一致  
△…賛成多数  
\*…討論あり

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

総務財政委員会		
議案第63号	人事行政の運営等の状況を公表し、その公平性や透明性を確保する	△可 決
〃 第66号	法改正に伴う文言の整理	○可 決
〃 第67号	人事院勧告を尊重し、若年層の一般職給与を引き上げる	○可 決
〃 第69号	住民基本台帳の閲覧手数料など15件の手数料について値上げを行う	*△可 決
〃 第102号	平成20年4月から市バスの料金を統一する	△可 決
請願第 6号	割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める	みなし採択※

民生文教委員会		
議案第64号	学童保育所の利用料の改定	*△修正可決
〃 第65号	自然環境に重大な影響を及ぼす事業活動を未然に防止する	△可 決
〃 第68号	国民健康保険税の徴収を年金から天引きできるようにする	継続審査
〃 第70号	私立保育所の年末などの休日において、臨時的開所を可能にする	○可 決
〃 第71号～第75号	行政改革大綱に基づき、ふるさと交流館なつきの湯などの利用区分の見直しや学校施設など類似施設の使用料統一、嘉麻斎場使用料の設定のほか、織田廣喜美術館使用料の	*△可 決
〃 第78号～第89号	団体割引などで発生する10円未満の端数処理を平成20年4月から行う	
〃 第91号	平成19年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決
〃 第92号	平成19年度老人保健事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決
〃 第93号	平成19年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決
〃 第95号	平成20～22年度のなつきの湯の指定管理者の指定をする	△可 決
〃 第96号	平成20～22年度の山田ふれあいハウスの指定管理者の指定をする	△可 決
〃 第97号	平成20～22年度の千歳会館の指定管理者の指定をする	△可 決
〃 第103号	平成20年4月から就学前までの乳幼児の医療費を無料化する	*○可 決
認定第 3号	平成18年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	*△認 定
〃 第 4号	平成18年度老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定	*△認 定
〃 第 5号	平成18年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	*△認 定
〃 第 6号	平成18年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	*△認 定
請願第 5号	熊ヶ畑地区に違法に野積みされた産廃の撤去について意見書を提出することを求める	みなし採択※

産業建設委員会		
議案第76号	行政改革大綱に基づき、平成20年4月からの山田活性化センターの使用料を類似施設を参考に定める	△修正可決
〃 第77号	行政改革大綱に基づき、平成20年4月からの道の駅うすいの使用料を類似施設を参考に定める	○可 決
〃 第93号	平成19年度水道事業会計補正予算(第1号)	○可 決
〃 第98号	平成20～22年度のカッホー馬古屏の指定管理者の指定をする	○可 決
〃 第99号	平成20～22年度の上田活性化センターの指定管理者の指定をする	○可 決
〃 第100号	平成20～22年度の道の駅うすいの指定管理者の指定をする	○可 決
認定第 7号	平成18年度水道事業会計歳入歳出決算の認定	*△認 定

予算特別委員会		
議案第90号	平成19年度一般会計補正予算(第3号)	○可 決
議案第101号	平成19年度一般会計補正予算(第4号)	*△可 決

決算特別委員会		
認定第2号	平成18年度一般会計歳入歳出決算の認定	*△認 定

その他		
委員会提出意見書第5号	熊ヶ畑地区に違法に野積みされた産廃の撤去を国に求める	○可 決
〃 第6号	熊ヶ畑地区に違法に野積みされた産廃を事業者が撤去するよう命令することを県に求める	○可 決
〃 第7号	割賦販売法の抜本的改正を国に求める	○可 決
〃 第8号	政府予算よる地方財政の充実強化を求める	○可 決



# 委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の  
審査や活動を報告します



山倉委員長



佐藤副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員



大里委員

## 総務財政委員会

審査内容の報告

職員給与の状況、勤務状況や  
懲戒処分状況を公表

### ■人事行政の運営等の 状況の公表に関する条例

本案は、地方公務員法の規定に基づき、人事行政の運営等の状況を公表することにより、その公平性や透明性を確保するため提案されたものです。

執行部より、市長は毎年3月末までに、職員の任免及び給与の状況、勤務時間その他の勤務の状況や職員の分限及び懲戒処分の状況等の報告事項を取りまとめ、市報や市のホームページに公表することを義務付けているとの説明がありました。

委員より、前年度の状況を毎年1月末までに報告するようになっているが、これでは2年前のものを報告していることになり、意味がないのではないかと質問に対し、前年度の状況を早い時期に公表する必要性は充分理解しているが、国や県、近隣及び類似団体が発表する内容がすべて網羅され、市民の方々が

比較検討できる形で公表する必要があると判断し、年度における公表にしたとの回答がありました。

委員からは、前年度の運営状況を毎年1月末に報告し、3月に公表することは、条例制定の目的にそぐわず、理解できないとの反対意見もありました。

委員会といたしましては、賛成多数をもって可決すべきであると決しました。

委員より、前年度の状況を毎年1月末までに報告するようになっているが、これでは2年前のものを報告していることになり、意味がないのではないかと質問に対し、前年度の状況を早い時期に公表する必要性は充分理解しているが、国や県、近隣及び類似団体が発表する内容がすべて網羅され、市民の方々が



市役所雑井庁舎内



# 民生文教委員会

## 審査内容の報告

### 市民からの負担を増やすばかりではだめだ



浦田委員長

岩永副委員長

田淵委員

荒木委員



赤間委員



嶋田委員



梶原委員



豊委員



清水委員

### ■なつきの湯ほか公の施設の 使用料の見直し等16件

行政改革大綱に基づく「使用料等の見直し検討委員会」において、受益者負担の適正化や公平性の観点から検討がなされ、行政改革推進本部において「使用料等見直し計画」を決定し、平成20年4月から使用料を改定するほか、類似施設の料金表の統一や利用区分の見直し、10円未満の端数処理を行うものです。

なつきの湯の利用区分について、65歳以上を70歳以上に上げる理由は何か、また、その財政効果はどの質疑に對し、市の財政が逼迫しており、増収を図るため、行政改革の実施計画に基づき条例を改正したい。財政効果は56万7千円程度を見込んでいます。

WHOなどの世界基準では、高齢者の定義は65歳以上としているが、70歳以上とした理由は何かとの質疑に對



なつきの湯

し、明確な回答がなく、類似施設の山田いこいの家の年齢区分に合わせる旨の回答がありました。

委員からは、市民からの負担を増やすばかりでなく、行政の中で削減できる部分もあるし、基金の運用益も研究して増やしていくべきだとの意見がありました。

委員会としましては、17件それぞれ賛成多数をもって可決すべきと決しました。

# 産業建設委員会

## 審査内容の報告

### 将来的には自主的な管理運営を

### ■山田活性化センターの 指定管理の指定

本案は、山田活性化センター「手づくりふるさと村」の指定管理者として、山田活性化センター運営委員会を指定するため、提案されたものです。

執行部より、指定期間は、平成20年4月1日から平成23年3月31日までの3ヶ年としている。

選定の理由は、現在のこの施設の管理運営はJAふくおか嘉穂が行っているが、この施設は山田地域の方々が農産物の加工や展示販売する施設として主に利用されていることから山田地域の施設利用者で組織されている団体である、山田活性化センター運営委員会を公募によらず選定したとの説明がありました。

委員より、運営補助金に関する質問に対し、現在市から管理委託費として117万8500円を支払っているが、今回は施設の電気料、合併浄化槽の管理費、消防点検委託料として合計76万円を支払い、自主的な管理運営を行ってもらいたいと考えている。今後の委託費については、3ヶ年の推移を見ながら検討したいとの回答がありました。

委員からは、将来的には自主的に施設の管理運営ができるようになる努力してもらいたいとの要望がありました。

審査の結果、出席者全員で可決しました。



森委員長

平井副委員長

藤委員

宮原委員



北富委員



大谷委員



吉永委員



坂口委員



山田活性化センター



# いっぱん質問

行政の考えを問う



藤 伸一 議員  
子育て支援について

9P

田上 孝樹 議員  
学校教育について

9P

清水 恵 議員  
乳幼児医療制度について

10P

荒木 紘子 議員  
健やかな命をはぐくむために

10P

山倉 敏明 議員  
子育て支援について

11P

中村 春夫 議員  
環境問題について

11P

宮原 由光 議員  
教育行政について

12P

豊 一馬 議員  
教育問題について

12P

赤間 幸弘 議員  
交通網整備について

13P

田中 日本明 議員  
行政改革実施計画について

13P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を730字以内でまとめています。



# いっばん質問

**質** 妊婦健診については、厚労省の通達では最低5回が必要であるときされているが、嘉麻市では2回の公費助成がなされている。

**質** 妊婦健診を含む少子化対策に充てる地方交付税の配分が前年より倍増されているが、9月議会以降財政局との協議はなされたか。

## 藤 伸一 議員

子育て支援について

### 問. 来年度から乳幼児医療費の無料化を就学前まで拡充すべき

**答.** 近隣自治体の状況を勘案して議会最終日に提案する



藤議員(稲築)

**質** 妊婦健診については、厚労省の通達では最低5回が必要であるときされているが、嘉麻市では2回の公費助成がなされている。

**質** 健康保険法の改正により、乳幼児医療に関する自己負担軽減措置が20年4月から実施されるようになっていくが、

**質** 乳幼児医療費助成制度については、18年10月、市民1万2077名の署名を添え、要望書を市長に提出した経緯があり、19年4月から5歳児未満まで拡大され、大変好評だが、近隣自治体の実施状況は、

**山本市民課長** 現在、飯塚市、中間市は、5歳児未満まで実施しており、20年4月から就学前まで延長する状況である。

**質** 経済的理由や事情により未受診妊婦が年々増加しており、母子のリスクだけではなく、医師の負担軽減からも妊婦健診の促進を図ることは重要と考えるが、

**健康課長** 来年度から5回に増やす目的で予算折衝をしたい。

**大塚健康課長** 子育て支援に関する地方財政措置が増額されたことや、妊婦健診を2回から5回に増やす予算要求措置も報告している。

**質** 医療費助成を就学前まで拡大した場合の予算の見込みは、

**市民課長** 現在の3割負担で約1230万円だが、2割負担になると約820万円を見込んでいる。



※このほかに、「乳幼児(5歳児)健診の推進」、「市立保育所の再編統合・民間委託についても」も質問しました。

**質** 子育てがしやすいまちづくりに向け、来年度から就学前までの助成を実施するべきでは、

**松岡市長** 生活圏が同様な近隣自治体の状況も勘案して、議会最終日に追加提案をする。

**質** 今、県内、筑豊においても麻薬、覚せい剤で摘発される事件が多く発生している。

薬物から子どもたちを守るための取り組みは、

**中村学校教育課長** 県内でもシンナー等薬物乱用により小学生が捕縛されるなど低年齢化が進んでおり、県教育

**田上孝樹 議員**  
学校教育について

**問. 薬物乱用防止の推進について**

**答. 早い時期から取り組むことが大事**



田上議員(山田)

**質** 薬物乱用防止に関する正しい知識が理解できるようにになっているので、今後、キャラバンカーの活用を推進していきたいと考えている。

**質** 利用は予約制になっているので、早急に予約して欲しい。そう

委員会からも薬物乱用防止の教育の実施について、周知徹底を図る通知文書も出されている。小学校においては4、6年生を中心に、中学校においても全学年を対象に年1回から2回実施している。

**質** 薬物乱用防止キャラバンカーの目的は、「ダメ、ゼッタイ。」を合言葉に、青少年に正しい知識を啓発することで、薬物はもちろん、万引き防止、非行防止のビデオや薬物の標本などゲーム感覚で基礎知識が学べるのが特色である。

このように充実した設備があるので広く啓蒙して積極的に活用するべきと思うがどうか。

**学校教育課長** 一部の学校においては、キャラバンカーを利用し啓発している学校もある。薬物乱用防止に関する正しい知識が理解できるようにになっているので、今後、キャラバンカーの活用を推進していきたいと考えている。

することが薬物から子どもを守ることになり、それが大人の責任でもあり、義務ではないか。

嘉麻市において薬物に染まる児童生徒を出さないために積極的に取り入れてはどうか。

**松岡市長** 薬物乱用防止については、低年齢化しているのが、早い時期から取り組むことが重要であると考える。キャラバンカーについては、子どもたちにとっても非常に理解しやすいと考えているので、今後とも活用を推進していきたいと考えている。

することが薬物から子どもを守ることになり、それが大人の責任でもあり、義務ではないか。

嘉麻市において薬物に染まる児童生徒を出さないために積極的に取り入れてはどうか。

**松岡市長** 薬物乱用防止については、低年齢化しているのが、早い時期から取り組むことが重要であると考える。キャラバンカーについては、子どもたちにとっても非常に理解しやすいと考えているので、今後とも活用を推進していきたいと考えている。



薬物乱用防止キャラバンカー  
(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターHPより)





清水議員(稲築)

## 清水 恵 議員 乳幼児医療制度について 問. 適用世帯に資格証明書発行するな

答. 今後、資格証明は発行しない

質 10月31日、社保協(嘉飯地区社会福祉推進協議会・森永静雄会長)と市の間で懇談会をもった。市長は出張で欠席していたが、乳幼児医療の問題で、「①対象児童を就学前まで拡大すること、②国民健康保険証を取り上げられ、資格証明を発行されている家庭の子供も病院に受診で

きるようにせよ」と提起したが、「一つは、資格証明の家庭の乳幼児掌握に時間がかかる。次に、現在のところ、乳幼児が病気になるたときには、資格証明保険料を払わないと受診できない」との答弁だった。

論議の結果、内部でよく検討して欲しいということにした。

まず、教育委員会に尋ねるが給食費の滞納がある場合、児童生徒には給食を出さないか。

秋吉教育部次長 子供達には滞納状況の有無にかかわらず給食を提

供している。質 学童保育はどうか。坂口保健福祉部長 学

童保育のおやつ代は、保護者が徴収しているが、基本的な考えとしては払わないから食

べさせないというわけにはいかないと考えている。

質 これが本当だ。子供に罪はない。懇談会後どのように検討されたのか。

山本市民課長 資格証明書では医療費は10割

の自己負担となり、これでは、子供が病気のとき受診を控える可能性があり、大病になったり、最悪の場合死に至ることも想定できるので資格証明書の発行は子育て支援の立場から控えることにした。

質 市長も同じか。松岡市長 先ず、税を

納められる人はきちつと納めてもらうことが前提。こういったことで子供を痛めつけてはいけないと思う。そういった世帯には資格証明書の発行は控える。

質 次に乳幼児医療費の無料化を就学前までに拡大する問題だ。質問通告を出した後の質

疑で市長はやるといったその通りか。

市長 本議会に追加提案するつもりである。質 4月から実施する

のか。市長 その通りだ。



## 荒木 紘子 議員 健康な命を長くむために 問. 小中学校での早寝、早起き、朝ご飯の推進は

答. 来年は全地域、全校にこの運動を展開していきたい



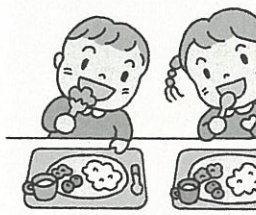
荒木議員(稲築)

質 小中学生の朝ご飯の実情は。中村学校教育課長 全国的に毎日朝食をとる児童は、学力が高いという結果がでている。嘉麻市では、18年12月の調査によると小学生95%、中学生87%が朝食を食べている。質 小中学校での早寝、早起き、朝ご飯の推進は。

山崎教育長 一部実施しているが、来年は全校にこの運動を展開したい。質 米飯給食は週に何回か、又食べ残しの状況は。学校教育課長 米飯給食は、山田、稲築、碓井ブロックは週に3回、嘉穂ブロックは週に4回実施している。食べ残しは、小学校4・8%、中学校11・7%で、自校方式よりセンター方式の方が多。

質 米の消費量は。原田農政課長 18年度の1人当たりの年間消費量は61kgとなっている。質 地産地消の取り組みや減農薬の指導については。学校教育課長 18年9月から月に1回ほど地元農産物を納入し、地産地消を推進している。農政課長 安心安全な農産物生産という観点から、農協を中心に生産農家に対して、ポジティブリスト制の啓発、減農薬への取り組みの説明会を開催している。質 米飯を中心とした食文化が世界的に注目されているが、市の栄

養士を活用し、子ども達にバランスのとれた食生活、成人病の予防の啓発を進めてほしいと考えているが、17年に制定された食育基本法の取り組みは。大塚健康課長 本法律は農政課、教育委員会ほか関係課と連携を図りながら積極的に取り組む。出産祝金の継続について 質 出生状況は。田中こども育成課長 18年は303人、19年は318人と少子化傾向にある。質 出産祝い金が廃止されようとしているが、子育てナンバーワンのまちづくりを掲げている嘉麻市として、命の誕生を祝うことから始めてはどうか。松岡市長 実施したい気持ちはあるが、財政が好転した時に考えたい。





**質** 子育て支援については、次世代育成支援対策推進法で市町村行動計画が義務付けられており、昨年の一般質問で保健福祉部長が行動計画策定委員会を組織し、平成19年度に計画を策定したいと答弁した。現在の状況はどうなっているか。

**山倉敏明 議員**

子育て支援について

## 問. 青少年育成住民会議の存在、運営は

**答. 重要な存在であり、教育委員会もできる限り支援する**



山倉議員(稲築)

**田中こども育成課長** 庁内検討委員会及び関係行政機関、児童福祉関係者12名で組織する審議会委員を選任し、基本項目7項目中5項目について審議を終了しており、最終的には2月中旬に答申が出る予定だ。

**質** 子育て支援センターの活動、利用状況は。

**こども育成課長** 利用状況は、鴨生保育園が年間4393名、明見保育園が1092名、恵大保育園が790名となっている。

**質** 日曜日の利用状況はどうなっているのか。また、日曜日開所の検討はしているか。

**保健福祉部長** 今のところ日曜日の利用はなく、今後利用人数を把握し、各地区の状況に応じて、開所の検討をしなければならぬと考えている。

**要望** 「日曜日も開所しています」電話でも受け付けます」など市民への周知をしてほしい。  
**質** 青少年育成住民会議が設置されているが、その存在、運営はどのようにされているのか。



**豊福教育委員長** 子どもを取り巻く現状は非常に厳しいものがあるが、子どもは、時代を担う大変貴重な宝物であり、健全な成長は家庭や学校にとっても大事なものだ。  
青少年育成住民会議は重要な存在であり、教育委員会としてもできる限り支援し、子どもの健全な育成のためにまい進したいと考えている。  
**要望** 教育委員長の強い決意を聞いて心強く感じている。この問題には真剣に取り組んで欲しい。

**中村春夫 議員**

環境問題について

## 問. 熊ヶ畑の不法投棄ゴミについて

**答. 粘り強く取り組んでいく**



中村議員(山田)

**質** 熊ヶ畑の産廃場について変わりがなければ、立ち入りは行っているか。

**松本環境課長** 6月以降特段の異常はない。立ち入り調査は、18年度は8月以降14回行い、19年度は停止状態であるが、早急に再開したい。

**質** 百々谷の産廃場に  
**中村学校教育課長** 従前はALTの雇用方法をJETT(外国青年招致事業)により行っていた。それによると招致及び帰国の旅費、滞在費など経費がかかりすぎるので、指導体制の整った民間に委託してALT事業を継続している。



**質** 旧山田市当時から行ってきたALT事業(外国語授業補助教員)が9月から廃止になったと聞いたがどうか。  
**野見山住宅課長** 今後回覧板やチラシ、立て札などで緊急時の邪魔にならないよう啓発していく。

ついてはどうか。  
**環境課長** 百々谷については、県が20年1月15日の期限をきって3万8千㎡の超過産廃ゴミの搬出を指導している。市としては今後県の対応を厳しく見定めていく。  
**質** 熊ヶ畑の不法投棄ゴミについての4者協議の状況について。  
**環境課長** 今まで19回の会議を重ねている。また、県とも個別に協議をしているが、これといって進展がない。  
**松岡市長** 市として今後も粘り強く取り組んでいく。

**情報公開について**  
**質** 市では現在自治基本条例を策定中だが、この条例の根幹は市民との情報の共有だと考える。市民に対する情報の伝達の手段として全市にわたるケーブルテレビの活用は。  
**市長** マニフェストにも掲げており、防災、福祉の観点からも大変有効だと考えるが、財政面を考えると今後の課題。  
なお、現在4庁舎間ではケーブルが開通している。  
**市営住宅の管理について**  
**質** 山田地区の高層団地内道路の迷惑駐車が目立ち、万が一の場合、消防車や救急車の妨害となる。市としての対応は。





宮原議員(山田)

宮原由光 議員

教育行政について

問. 書道教育特区の導入

答. 書道特区のプラス面は理解する今後の検討課題

質 伝統文化、芸術の学習と心の教育を目指す書道教育特区の導入をどう考えるか。

山崎教育長

書道による教育の効果については、大変大きなものがある。

学校教育現場での自主性、主体性を尊重し、学校で取り組むときは、委員会として大いに支援する。

質 今まで実施していた保育園・幼稚園にもALTを導入してはどうか。

松岡市長 財政が許せば非常にすばらしいので今後検討する。

質 学力低下回復のため、小中学校に20人学級の推進と補助教員の配置をしてはどうか。

教育長 4月小中学校全国一斉テストの結果、嘉麻市の学力は厳しい状況なので、早期に体制を整備したい。

労働行政について 質 ハローワーク山田の廃止は何故か。

石堂商工観光課長 18年11月と19年の10月に飯塚職安・山田分庁舎の職員から説明があり、山田分庁舎の取り扱い数が少なく、旧稲築町は飯塚職安が取り扱っている、総合的に判断し飯塚職安に統合する。

嘉穂総合高校への通学手段について 質 嘉穂総合高校へのスクールバスの運行と、学校正門で昇降ができる市バスと西鉄バスの運行路線整備の考えは、

松本総務課長 市のス

コースバスは考えていない、西鉄バスの方で運行をお願いすることになっている。

運行路線の整備は、西鉄との協議で現在運行していない路線を含め、乗り換えなしの直行バスを要望している。

未納者対策について 質 税金の未納対策として、現在口座振替で4半期・10期納入で行っているが、市民が払いやすい毎月均等払いでの納入はできないか。

田中市民環境部次長 月払いの考えは、税の集合徴収は納税額が均等化され計画的な納税ができる利点がある一方、法律上制度化されていない。

また口座振替手数料の増大、電算システムの全面改修、事務的経費の負担増など、総合的に判断し集合徴収は見送りたい。

見送りたい。

見送りたい。



豊一馬 議員

教育問題について

問. 学習につまづき遅れている生徒の学力向上をはかれ!

答. 経済的に恵まれない、塾にもいけない子どもへの支援を行う



豊議員(山田)

質 43年ぶりの全国学力テストの結果が文科省から発表されたが、嘉麻市立小中学校の結果と全国水準との比較はどうか。

秋吉教育部次長 小学6年生の結果は、国語A76・7%、国語B49・0%、算数A74・7%、算数B53・6%。

全国的に恵まれない子どもへの支援を行う

全国的に恵まれない子どもへの支援を行う

全国的に恵まれない子どもへの支援を行う

全国の正答率とその比較は、国語A81・7%、マイナス5P(ポイント)、国語B62・0%、マイナス13P、算数A82・1%、マイナス7・4P、算数B63・6%、マイナス10・4P。

中学3年生は、国語A73・2%、国語B58・0%、数学A58・1%、数学B48・2%。

全国との比較は、国語A81・6%、マイナス8・4P、国語B72・0%、マイナス14P、数学A71・9%、マイナス13・8P、数学B60・6%、マイナス12・4P。

以上のように嘉麻市は全国平均を大きく下回っている。

ただ、複式学級を含む小規模校の結果は、全国平均を上回っている。

質 嘉麻市が、ほぼ全国最下位に位置している事実が明らかになったが、これは、劣悪な生活環境による低学力の生徒の割合が増加していることが大きな要因であると思われる。

学力向上を図るため、家庭環境調査を含め、低学力児童・生徒に対

する手厚い指導・援助が重要である。具体的には退職教員、市職員等のボランティアによる集団学習、個別学習、家庭学習等の地域学習の取り組みを提案する。

教育部次長 具体的な家庭環境の把握については、学校を通じて、教育委員会でも把握していきたいと考えている。

山崎教育長 補助教員の配置等で、経済的に恵まれない、塾にも行けない子どもたちへの特別授業が必要だと考えている。

松岡市長 退職教員による学力向上のためのボランティア活動は、教育委員会とも話し合いながら考えたい。

市の職員の間でも教育ボランティアに参加者が出てくるようにしたいと考えている。

参加者が出てくるようにしたいと考えている。





**質** 桂川に建設されている嘉穂総合高等学校はいつ移転予定なのか  
**秋吉教育部次長** 県に確認したところ、平成20年4月1日に移転、開校予定だとの回答を受けた。  
**質** 嘉穂総合高等学校の総生徒数と嘉麻市から通学している地区別の生徒数は。

## 赤間幸弘 議員 交通網整備について 問. 嘉穂総合高校への通学手段の確保を

**答.** 実施に向け、西鉄に申しれをしている。



赤間議員(山田)

**質** 子どもが通学している、また、これから通学させる親子さんはどうなるのか心配している。周知期間も必要と思うが、行政としてどう考えるのか。  
**総務課長** 周知期間が当然のことと認識し、西鉄バス筑豊には申し入れをしている。  
 西鉄本社として既存路線との兼ね合いがあり、西鉄バスは市バスと違い路線ごとに許可を必要とする。  
 広域からの通学が予想される地区については、新たな申請、もしくは臨時運行も含めて鋭意協議していると聞いて

**教育部次長** 全体で738名、山田地区49名、稲築地区71名、嘉穂地区35名、碓井地区25名の嘉麻市内合計で180名となっている。  
**質** 平成18年12月に交通手段の確保について尋ねたが、その後の進捗状況はどうなっているのか。  
**松本総務課長** 実施に向けて、西鉄バス筑豊が西鉄本社と協議を行っている。

いる。  
**要望** 移転開校まであと3ヶ月しかないのだから、早く周知できるように西鉄バス等への要望について努力は続けてほしい。

※このほかにも、「市バス、福祉バスの今後の考え方」、「11月15日に掲載された不当要求排除に関する記事について」、「第1次嘉麻市総合計画について」質問しました。



(建設中の嘉穂総合高校)



田中議員(碓井)

## 田中 日本明 議員 行政改革実施計画について 問. 実施計画の中で政治的判断はされるのか

**答.** 政治的判断は考慮しない

**質** 行政改革は計画どおり実施されるのか。廣方企画財政部長 施設の統合を含めて改革を進める。  
**質** 統廃合問題は政策的、政治的判断を考慮されるのか。  
**松岡市長** 基本的にはないと言った方が確だ。柔軟なものを前面に出

**質** 行政改革は計画どおり実施されるのか。  
**廣方企画財政部長** 施設の統合を含めて改革を進める。  
**質** 統廃合問題は政策的、政治的判断を考慮されるのか。  
**松岡市長** 基本的にはないと言った方が確だ。柔軟なものを前面に出

すと改革は進まない。計画は確実に進めていく。  
**質** 市民の声は反映させないという答弁に聞こえたがどうか。  
**市長** 議会には、行政改革について理解を得ており、議会が住民の意向だと考えている。計画を実施しないと嘉麻市は成り立っていない。  
**質** 条例改正は、住民の声を聞く前か、後か。  
**企画財政部長** 説明会後に条例の提案を検討している。

**要望** 住民の一定の理解を得た上で、条例を改正してほしい。  
**質** 子育て支援について  
**質** 保育士の数が、厚労省基準を満たしていないようだが、どのように考えているか。  
**市長** 正規職員を配置すべきだと考える。  
**質** 市は、要保育児童を措置しなければならぬ義務がある。保育士が足りないのは法規違反ではないか。  
**市長** 来年採用し、対応できるようにしたい。  
**要望** 保育士の採用は、責任ある事業の推進と

次世代育成推進法を十分認識された答弁だと思う。きちっと整理をしていただきたい。  
**質** 国は、育児休業法の改正を行っているが、未だ市の条例改正が行われていないのは、子育てに責任ある行政として認識不足ではないか。  
**坂口人事課長** できるだけ早い時期に改正を市長に申し上げている。  
**質** 条例改正は早急に図って頂きたい。  
**市長** 十分に理解している。職員にも周知させたい。  
**要望** 子育て支援には努力を惜しまない市長なので、他の自治体に劣ることがないようお願いする。  
**市長** 未来を背負ってたつ人材が健やかに育つことは誰もが願うことなので、可能な限り対応したい。



※このほかに、「ケーブルテレビ事業についても質問しました。」



# 委員会研修報告

各常任委員会が先進地などを調査しました。

## 総務財政委員会

### 自治基本条例について

本委員会では、札幌市を視察しました。

札幌市では、平成18年に条例が制定されました。条例は、約6ヶ月間の準備、周知期間を経て、19年4月から施行されています。

この条例は、「市民が主役のまちづくり」を進めるためのルールであり、ポイントは「情報共有」と「市民参加」です。

札幌市は、まちづくりに必要な情報をわかりやすく積極的に提供し、提案や話し合いができる参加の場を広げて、市民自治を実感できるまちづくりを目指しています。

嘉麻市において、20年度には「住民自治」を起点とする協働のまちづくりを理念とした条例が制定される予定です。



(嘉麻市自治基本条例検討委員会)

嘉麻市においても協議を重ねています。

## 民生文教委員会

### 少子化・子育て対策

本委員会では、福島県田村市を視察しました。

田村市は、福島県の中部に位置し、平成17年3月に5町村が合併し形成された市で、人口は約4万3千人、高齢化率は26・8%と嘉麻市に類似しています。

同市では、少子化や子育て対策に特に力を入れています。

主な支援策は、4、5歳児の市立保育所及び市立幼稚園の保育料無料化、児童保育所利用料の無料化、出生祝金5万円支給、小学校終了まで乳幼児医療費の助成、父子手当年額3万円支給など13項目にわたり、支援経費として18年度は、約1億800万円を支出しています。

同市では、子育て世代の転入による人口増を狙っており、問い合わせも多いということです。



(鴨生保育園子育て支援センター)

## 産業建設委員会

### 社会人野球チームへの自治体支援

茨城県稲敷市は、平成17年3月に3町1村で合併し、人口は約48200人の自治体であり、社会人野球チームの茨城ゴールデンゴールの支援を行っている。

主な支援としては、野球場の整備や、後援会への人的支援などであり、後援会を中心に支援活動を行っている。

また、地域においても、少年野球教室や地域イベントに積極的に参加してもらおうことにより、地域の活性化につながり、さらには選手への支援活動を通して地域の一体感が醸成されている。

この視察を通して、昨年3月から嘉麻市を本拠地として活動している「嘉麻市バーニングヒーローズ」への具体的な支援策を協議し、地域活性化を図る事業として取り組む必要があると強く感じた。



(稲敷市桜川総合運動公園野球場)